

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

評価基準

S・・・計画以上に実施できた
 A・・・計画どおりに（80%～100%）実施できた
 B・・・計画の50%以上実施できた
 C・・・実施はしたが、計画の50%未満しか実施できなかった
 N・・・未実施・該当なし
 -・・・事業目標の設定なし

1 地域における子育て支援

(1) 地域における子育て支援サービスの充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
1	地域子育て支援拠点事業の充実	一般型：公立4施設 さいこう子育て支援センター にし子育て支援センター やまがわ子育て支援センター 梁田ふれあい広場 民間2か所 しゃんしゃん広場、おひさま 連携型：2か所 八幡こども館ふれあい広場 にしこども館ふれあい広場	さいこう子育て支援センターで、利用者支援事業（基本型）として「子育て支援コーディネート事業」を実施します。「子育て支援コーディネーター」として保健師を配置し、子育て支援機能のさらなる強化を図ります。	施設数	人 か所	目標	58,356 8	56,220 8	54,648 8	53,100 8	51,636 8	B	平成27年度から地域子育て支援センターを保育所から独立した組織とし、子育て支援機能の充実を図りました。	子ども課
						実績	39,687 8	/	/	/	/			
2	子育て相談	公立保育所(11施設) 民間保育園(12施設) 認定こども園(4施設) 幼稚園(11施設)で 相談に応じる体制を整えました。	保護者等が相談しやすい環境づくりに努めます。	施設数	か所	目標	38	38	38	38	38	A	身近な場所、安心した場所で気軽に相談ができる体制を整えることで、子育てに対する負担感、不安感、孤独感の緩和、解消につながっています。	子ども課
						実績	38	/	/	/	/			
3	開放保育	公立保育所(11施設) 民間保育園(12施設) 認定こども園(4施設) 幼稚園(11施設)で 実施しました。	平成27年度同様に実施します。	施設数	か所	目標	38	38	38	38	38	A	同年齢の子どもと触れ合ったり、保育士等と児童との関わりを目にしたることで、子育て力につながっているとともに、子育ての不安等の軽減につながっています。	子ども課
						実績	38	/	/	/	/			
4	保育所(園)地域活動事業	公立保育所(11施設) 民間保育園(11施設)で 実施しました。	引き続き、世代間交流、異年齢児交流、育児講座等の地域活動事業を推進します。	施設数	か所	目標	22	22	22	22	22	A	地域活動事業については、市が補助金を交付することにより、事業の充実が図られています。	子ども課
						実績	22	/	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
5	幼稚園、保育所(園)、認定こども園等の保育料の軽減	子ども・子育て支援新制度の開始により保育料の見直しを行いました。また、算定基礎を所得税額から市民税額に変更しました。	平成28年度より、低所得世帯や多子世帯等の経済的負担の軽減を図るため、利用者負担額の特例措置の拡充を図ります。	設定なし								—	国が示す徴収基準額に対し、27年度実績で平均44%、最大で51%の軽減を行いました。幼児無償化事業に伴う低所得層への経済的負担の軽減が今後さらに見込まれる見通しです。	子ども課
6	第3子以降保育料の無料化・軽減化	【第3子以降保育料免除事業】 276人 55,767千円 【私立幼稚園第3子以降保育料等無料化事業】 179人 14,399千円	第3子以降保育料免除事業、私立幼稚園第3子以降保育料等無料化事業を引き続き実施します。	設定なし								—	多子世帯の経済的負担の軽減が目的ですが、幼児無償化事業に伴う低所得層への軽減が見込まれることから、今後の対象児童は減少する見通しです。	子ども課
7	幼稚園就園奨励費補助事業	補助件数：1,338件 補助額：159,064千円	補助予定件数：1,246件 補助予定額：179,730千円	助成件数	件	目標	1,400	1,246	700	700	700	A	幼稚園の認定こども園への移行が進んだため、補助人数・補助額ともに減少しました。	子ども課
8	児童手当	児童手当支給状況 受給者：10,988人 対象児童延人数：212,764人 支給金額：2,316,960千円	家庭等における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健やかな成長を目的として、児童を養育している保護者に児童手当を給付します。	受給者対象	人	目標	11,055	10,757	10,530	10,307	10,088	A	計画どおり実施することができました。	児童家庭課

(2) 保育サービスの充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
9	通常保育	実施：28施設 公立保育所 (11) 民間保育園 (12) 幼保連携型認定こども園 (3) 小規模保育事業所 (2)	実施：29施設 公立保育所 (11) 民間保育園 (12) 幼保連携型認定こども園 (4) 小規模保育事業所 (2)	施設数	か所	目標	28	29	33	34	34	A	幼保連携型認定こども園の増や、小規模保育事業所の認可により、保育の受け皿が拡大しました。	こども課

事業 番号	施 策 事 業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年 度実績 の評価	評価についての コメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
10	時間外保育	実施：28施設 公立保育所（11）民間保育園（12） 幼保連携型認定こども園（3） 小規模保育事業所（2）	実施：29施設 公立保育所（11）民間保育園（12） 幼保連携型認定こども園（4） 小規模保育事業所（2）	施設数	か所	目標	28	29	33	34	34	A	子ども子育て支援新制度に沿って延長保育の柔軟な受け入れ体制を整えました。	こども課
						実績	28	/	/	/	/			
11	休日保育	民間保育園：1施設 （足利両野保育園） 延べ利用人数 449人	民間保育園：1施設 （足利両野保育園）	施設数	か所	目標	1	1	1	1	1	A	実施箇所の増については、利用状況を注視しながら判断していきます。	こども課
						実績	1	/	/	/	/			
12	乳児保育 （育休明けを含む。）	実施：28施設 公立保育所（11）民間保育園（12） 幼保連携型認定こども園（3） 小規模保育事業所（2）	実施：29施設 公立保育所（11）民間保育園（12） 幼保連携型認定こども園（4） 小規模保育事業所（2）	施設数	か所	目標	28	29	33	34	34	A	幼保連携型認定こども園の増や、小規模保育事業所の認可により、保育の受け皿が拡大しました。	こども課
						実績	28	/	/	/	/			
13	すこやか（発達支援） 保育	実施：30施設 公立保育所（11）民間保育園（9） 認定こども園（4）幼稚園（6）	実施：31施設 公立保育所（11）民間保育園（9） 認定こども園（5）幼稚園（6）	施設数	か所	目標	38	38	38	38	38	B	支援が必要な児童の受け入れに対し、保育体制を整えながら、柔軟な受け入れを進めました。	こども課
						実績	30	/	/	/	/			
14	病児保育事業	<病児・病後児対応型> 開設数：1施設 （鹿島こどもクリニック病児保育室） 延べ利用人員：290名 <体調不良児対応型> 実施：2施設 （足利両野保育園、龍泉寺保育園）	<病児・病後児対応型> 開設数：1施設 （鹿島こどもクリニック病児保育室） <体調不良児対応型> 実施：2施設 （足利両野保育園、龍泉寺保育園）	施設数	か所	目標	3	3	4	4	4	A	平成27年度から龍泉寺保育園が、体調不良児対応型の病児保育を始めました。病児・病後児型については、感染症の流行状況にもよりますが、大きな増加は見られていません。また、病児・病後児対応型の対象児童が小学6年生まで拡大されました。	こども課
						実績	3	/	/	/	/			
15	一時預かり事業	<一時預かり事業（一般型）> 実施：14施設 公立保育所（6）民間保育園（7） 認定こども園（1） <在園児対象とした預かり保育> 認定こども園：4施設、 幼稚園：11施設で実施	<一時預かり事業（一般型）> 実施：14施設 公立保育所（6）民間保育園（7） 認定こども園（1） <在園児対象とした預かり保育> 認定こども園：5施設、 幼稚園：10施設で実施	一般型 実施施設数	か所	目標	16	16	16	16	16	A	利用者は減少していますが、保護者のニーズは高いと言われていたもので、今後は利用状況の推移を注視していきます。	こども課
						実績	14	/	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
16	認可外保育施設	認可外保育施設：13か所 (平成28.3.31現在) 7か所について立入調査を実施しました。	認可外保育施設：13か所 8か所について立入調査を実施します。 事業所内保育施設8施設については3年に1度の実施、 ベビーホテル等5施設については毎年実施しています。	実施施設数	か所	目標設定なし						—	平成27年度は、あいおい保育園が小規模保育事業所に移行したため、1施設減となりました。 安全管理、衛生管理、保育士の配置などについて指導を行いました。	こども課
					実績	7	/	/	/	/				

(3) 子育て支援のネットワークづくり

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
17	子育てサロン	子育てサロン38か所	引き続き子育てサロンの実施を推進します。	サロン数	か所	目標	38	38	38	38	38	A	地域のサロンに参加することで仲間づくりとなり、地域力につながっています。	こども課
					実績	38	/	/	/	/				
18	子育てサークル	当年度に、さいこう子育て支援センターでBPプログラム修了生が中心となり、新しいサークルを発足しました。	支援センターを通じて知り合った親同士が子育て仲間として絆を深め、そのつながりを継続していけるよう支援を行います。	サークル数	団体	目標設定なし						—	自主サークルの活動が活発になることが子育ての不安感の緩和と同時に地域力の向上へとつながります。	こども課
					実績	4	/	/	/	/				
19	子育て支援ホームページ	市のホームページから子育てに関する情報を発信しました。	引き続き、市のホームページから子育てに関する情報を発信します。	設定なし			/					—	子育てに関して知りたいことがわかる必要な機関につながる新しい情報が収集できるなど、より使いやすいホームページの作成をすすめています。	こども課

(4) 子どもの健全育成

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
20	こどもたちのための条例	県内において、既に条例を制定している市への実態調査を実施しました。	既に条例を制定している他県の市町への実態調査を実施します。	制定		条例制定は議会の承認が必要のため、目標の設定は行いません。						—	条例制定済みの県内地方公共団体への実態調査を行い、条例制定の効果や課題などの研究を行いました。	児童家庭課
					実績	/								

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
21	こども館	・利用状況（年間延べ利用者） にしこども館 12,282人 山川こども館 13,524人 八幡こども館 14,695人 梁田こども館 13,633人 計 54,134人	引き続き、各種行事を開催するとともに、地域の人たちとの交流事業を実施します。	年間延べ利用者	人	目標	57,000	57,000	58,000	58,000	58,000	A	子どもたちの「仲間づくり」の場であるとともに、地域の方々との交流の場にもなっています。	こども課
22	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	クラブ数:45クラブ 利用児童数通年利用：1,697人	保護者の就労等により、放課後や学校休業日に家族と一緒に過ごすことのできない小学校に就学している児童に対し、生活の場を提供し適切な遊びなどを通じて、子どもの健全育成を図ります。	受入可能人数	人	目標	1,758	1,828	1,828	1,828	1,828	A	大規模クラブの分割や新規クラブの開設により、条例の基準を満たすクラブを整備することで、平成26年度比+3クラブとなり受入可能人数を拡大しました。	児童家庭課
23	青少年育成会	各地区育成会による青少年の健全育成を図るため、下記の通り事業を実施しました。 〈主要事業〉球技大会の実施、夏期キャンプの実施、子どもリーダーチャレンジの実施、交通安全市民大会パレードへの参加、地区体育祭への参加、凧あげフェスティバルの実施	同左	育成会（中学生以下）	人	目標	7,000	6,900	6,800	6,700	6,600	S	計画以上の会員数を確保することができました。	青少年センター

(5) 地域における人材養成

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
24	地域活動クラブ	・4クラブが活動しています。 にしこども館地域活動クラブ 山川こども館地域活動クラブ 八幡こども館地域活動クラブ 梁田こども館地域活動クラブ ・会員数：334人	引き続き、地域と一体となった活動を通して、児童健全育成と、孤立しない子育てを目指して支援活動を行います。	クラブ数	団体	目標	4	4	4	4	4	A	地域活動クラブに対し支援の継続を実施しました。	こども課
25	保育体験の受入れ	公立保育所11施設 民間保育園12施設 こども館1施設 地域子育て支援センター3施設で受け入れを行っています。	引き続き、保育所やこども館等で、中学生や高校生等が、乳幼児や児童と接したり、そこで働く人々の生活に触れたりできる機会を提供します。	施設数	か所	目標	27	27	27	27	27	A	学生たちにとっては、乳幼児と触れ合う貴重な体験であり、「命の大切さ」を知る、いい機会となっています。	こども課

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

2 母性及び乳幼児等の健康の保持増進

(1) 妊産婦・乳幼児に関する切れ目のない保健対策の充実

事業 番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実 績の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
26	不妊・不育症治療費 助成事業	特定不妊治療助成 103件 特定不妊治療以外の助成 24件	不育症治療費助成を新たに加え、 不妊・不育症治療費助成として治 療を受けた夫婦の経済的負担の軽 減を図ります。 特定不妊治療助成 104件 特定不妊治療以外の助成 20件 不育症治療費助成 4件	助成 件数	件	目標	125	125	125	125	125	S	平成27年度の助 成件数は、目標 を上回る助成を 実施しました。	健康 増進 課
						実績	127	/	/	/	/			
27	妊婦健診の充実	健診費用の助成：1,004人 延助成回数： 11,603回	健診費用の助成：980人	助成 人数	人	目標	1,020	980	950	930	900	A	ほぼ計画通りに 実施しました。	健康 増進 課
						実績	1,004	/	/	/	/			
28	マタニティマーク の普及	配布者数：1,004人	配布者数：980人	配布 人数	人	目標	1,020	980	950	930	900	A	妊娠届出に合わ せて配布しまし た。	健康 増進 課
						実績	1,004	/	/	/	/			
29	妊娠期からの子育て 支援	実施回数：8回 延人数：82人	実施回数：12回	実施 回数	回	目標	8	8	8	8	8	A	平成27年度は予定通り 実施できましたが、内 容において体験を多く 取り入れて欲しいとの 意見があったため、1 クール2回から1クール3 回のコースに変更し実 施しています。	健康 増進 課
						実績	8	/	/	/	/			
30	妊産婦医療費助成	医療費を助成しました。 申請件数：6,324件	医療費を助成します。 申請見込：7,000件	助成 件数	件	目標	7,670	7,000	6,800	6,800	6,800	A	助成件数は前年度より 減少しておりますが、 医療費の一部を助成す ることにより、疾病の 早期診療を促進し、母 子保健の充実を図りま した。	児 童 家 庭 課
						実績	6,324	/	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
31	未熟児養育医療給付事業	給付者数：19人	給付者数：27人	給付人数	人	目標	28	27	25	25	25	B	平成27年度は、養育医療の対象となる未熟児が少なかったため、目標の給付者数を下回りました。	健康増進課
32	乳幼児健診の充実	実施回数：142回 受診人数：3,846人	実施回数：144回	受診率	%	目標	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	A	ほぼ目標達成できていますが、未受診児に対しては保健師等が訪問にて状況確認しています。	健康増進課
33	子ども医療費の助成	医療費を助成しました。 申請件数：218,396件	医療費を助成します。 申請見込：232,200件	助成件数	件	目標	237,750	232,200	232,000	232,000	232,000	A	助成件数は前年度より減少しておりますが、こどもの保健の向上を図るために医療助成を行いました。	児童家庭課
34	乳児家庭全戸訪問事業	訪問数：776人	訪問数：913人	訪問人数	人	目標	947	913	887	865	839	A	964人が対象となりましたが、全戸訪問の未実施者のうち、144人が養育支援訪問、24人が里帰り先で実施、20人が入院中等という理由でした。	健康増進課
35	養育支援訪問事業	訪問支援者 保健師等（健康増進課） 家庭相談員（児童家庭課） 訪問家庭数：512件 延べ訪問回数：898回	訪問支援者 保健師等（健康増進課） 家庭相談員（児童家庭課） 訪問家庭数：575件（見込） 延べ訪問回数：910回（見込）	延べ訪問回数	回	目標	780	780	780	780	780	S	保健師・家庭相談員等が支援を必要とする課程に訪問し、助言等を行うことができました。	児童家庭課
36	ブックスタート事業	絵本配布数：975人	絵本配布数：965人 （平成27年度出生数を基に8か月児健診対象者数を概算見込）	対象者への配布率	%	目標	100	100	100	100	100	A	手渡しによるサービスのため、入院や里帰り中の場合は、8か月児健診時点で渡すことができないケースもありました。	健康増進課

事業 番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実 績の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
						目標	実績							
37	健康相談	実施回数：185回 延人数：2,586人	各種相談事業で随時実施	実施回数	回	目標	178	178	178	178	178	S	関係機関等の要望により、実施回数が目標を上回りました。	健康増進課
						実績	185	/	/	/	/			
38	健康教育	実施回数：131回 延人数：3,675人	講座や健診等の場で随時実施	実施回数	回	目標	132	144	144	144	144	A	ほぼ目標通り実施できました。	健康増進課
						実績	131	/	/	/	/			
39	親子歯科健診	実施回数：36回 受診者数：899人	実施回数：36回	実施回数	回	目標	36	36	36	36	36	A	1歳6か月児健診時に保護者に対し歯科健診を実施し、口腔衛生の啓発を行いました。	健康増進課
						実績	36	/	/	/	/			
40	フッ化物塗布事業	実施回数：1回 (毎年6月第1日曜日に開催される「歯の健康フェスタ」に合わせ実施)	実施回数：1回 (毎年6月第1日曜日に開催される「歯の健康フェスタ」に合わせ実施)	開催数	回	目標	1	1	1	1	1	A	歯の健康フェスタに合わせ予定どおり実施しました。	健康増進課
						実績	1	/	/	/	/			
41	乳幼児学級	実施個所：11公民館12学級 織姫、助戸(2)、山辺、三重、山前、北郷、富田、矢場川、筑波、梁田、小俣 延受講者数：2,134人	11公民館で開設。 11月に合同講座を開催し、保護者の相互の親睦や情報交換、交流を深めます。	実施公民館数	か所	目標	11	11	11	11	11	A	育児に関する正しい知識や技術の学習を通して、親としての自覚、意識の向上を図ると共に、参加者同士の交流が深まりました。	生涯学習課
						実績	11	/	/	/	/			
42	電話相談	相談件数：472件	随時実施	実施施設数	か所	目標	1	1	1	1	1	A	保健センターで実施しており、平成28年度から子育て世代包括支援センターが開設され相談窓口となりました。	健康増進課
						実績	1	/	/	/	/			
43	すくすくメールの配信	配信回数：27回 延配信数：15,968件	毎月2回以上配信 (毎月1日・15日)	配信回数	回	目標	24	24	24	24	24	S	乳児期から子育て期に関する情報を随時配信できました。	健康増進課
						実績	27	/	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
							目標	実績	目標	実績	目標			
44	育てにくさを感じる親に寄り添う支援	実施回数:35回 延人数:139人	実施回数:35回	実施回数	回	目標	35	35	35	35	35	A	目標通り相談者への対応を実施しました。	健康増進課
45	発達相談	実施回数:62回 延人数:113人	実施回数:60回	実施回数	回	目標	60	60	60	60	60	S	目標以上に相談ケースがあったため対応しました。	健康増進課
						実績	35	/	/	/	/			
						実績	62	/	/	/	/			

(2) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
							目標	実績	目標	実績	目標			
46	思春期講座	実施回数: 小学校 7回 455人 中学校12回 1,621人	小中学校と連携し、随時実施	開催回数	回	目標	15	15	15	15	15	S	全学年で実施できた中学校もあり、実施回数が目標値を上回りました。	健康増進課
47	乳幼児とのふれあい体験	中学校全校で、家庭科の授業の中で、近隣の保育所(園)に向いて実施している。	今年度も例年同様に実施	実施中学校数	校	目標	11	11	11	11	11	A	全11校で実施し、生徒は、幼児の体や心の発達について理解を深めることができました。	学校教育課
						実績	19	/	/	/	/			
						実績	11	/	/	/	/			

(3) 食育の推進

事業 番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実 績の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
48	「足利市食育推進 計画」の推進	関連事業実施結果 ・実施回数(延べ) 8,851回 ・人数(延べ) 572,578人 ・対象者別事業数(延べ) 82 対象者別事業数(実数) 71 乳幼児期:6 少年期:23 青年期:19 壮年期:7 高齢期:6 市民:21	関連事業実施計画 ・実施回数(延べ) 7,659回 ・対象者別事業数(延べ) 72 対象者別事業数(実数) 59 乳幼児期:3 少年期:21 青年期:16 壮年期:8 高齢期:6 市民:18	関連 事業 実施 計画 数	延べ 回数	目標	1,210	7,659	未定	未定	未定	S	実施回数は、関 係各課でカウン トできたことに より7倍以上計上 することができ ました。	健康 増進 課
				実績	8,851	/	/	/	/					

(4) 小児医療の充実

事業 番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実 績の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
49	足利市休日夜間急患診 療所(小児科)	昼間の部 日曜、祝日、年末年始 午前10:00~午後4:00 開設日数:70日 利用人数:1,513人 夜間の部 毎日午後7:00~午後10:00 開設日数:366日 利用人数:1,845人	昼間の部 日曜、祝日、年末年始 午前10:00~午後4:00 開設日数:70日 夜間の部 毎日午後7:00~午後10:00 開設日数:365日	実 施 施 設 数	か所	目標	1	1	1	1	1	A	予定通り実施で きました。	健康 増進 課
				実績	1	/	/	/	/					

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

(1) 学校・家庭・地域の教育力の向上

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
50	家庭教育懇談会	実施個所：5公民館 織姫、助戸、山前、山辺、 富田 参加者数：427人	実施個所：5公民館 筑波、三重、矢場川、葉鹿、 毛野 実施委員会：各地区(公民館 地区)の社会教育振興委員会、 自治会	実施公民館数	か所	目標	5	5	5	5	5	A	毎年各地区ローテーションで実施委員会を組織し、家庭や地域の教育力の向上を図り、地域ぐるみで子どもを見守り育てる意識を高めます。	生涯学習課
51	家庭教育学級	実施個所：7公民館 織姫、助戸、毛野、名草、 御厨、久野、葉鹿 延受講者数：2,542人	実施個所：7公民館 織姫、助戸、毛野、名草、 御厨、久野、葉鹿	実施公民館数	か所	目標	7	7	7	7	7	A	家庭の教育的機能や子どもの理解など、家庭教育に関する学習を行い、親子や受講者相互の交流を通して地域の連帯感の育成を図ります。	生涯学習課
52	父親学級	実施個所：3公民館 織姫、矢場川、三和 延受講者数：933人	実施個所：3公民館 助戸、御厨、三和	実施公民館数	か所	目標	3	3	2	2	2	A	家庭における父親の役割、男女共同参画社会の実現に向けた学習を行うとともに、父と子を交えた地域の交流を図ります。	生涯学習課
53	地域ふれあい講座	実施個所：7公民館 山前、名草、富田、矢場川、 久野、梁田、小俣 延受講者数：1,382人	実施個所：7公民館 山前、名草、富田、矢場川、 久野、梁田、小俣	実施公民館数	か所	目標	7	7	7	7	7	A	子どもたちの多様な体験学習を、世代間のふれあい活動の中で実施し、親子や子どもと地域住民との交流を図ります。	生涯学習課

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
						目標設定なし								
54	放課後子ども教室	平成26年度まで「久野筑波子ども教室」を実施していたが、国の補助条件の変更により未実施。										N	国の補助条件の変更により、今後も実施しません。	生涯学習課
55	家庭教育出前講座	12回：市内小中学校、幼稚園、保育所 受講者数：629人	10回：市内小中学校、幼稚園、保育所等 (各団体からの要望による)	実施団体数	団体	目標	12	12	12	12	12	S	学校、幼稚園、保育所(園)等の保護者が集まる機会を活用して、家庭教育支援のための学習機会を提供します。	生涯学習課
56	学校評議員の設置促進	市内小中学校33校に146名を配置 各校3回程度、会議を開催	市内小中学校33校に151名を配置 各校3回程度、会議を開催	設置校数	校	目標	33	33	33	33	33	A	全小中学校に設置され、学校と地域の連携が図られました。	学校教育課
57	学校・家庭教育相談室	学校・家庭教育相談室に、担当指導主事1名、適応指導教室担当教諭1名、学校・家庭教育相談員5名を配置し電話や面談、訪問による教育相談及び不登校児童生徒等に対する適応指導を実施しました。 1、教育相談件数 電話相談338件、来所相談195件 学校訪問相談7件 2、主な相談内容 不登校、親子関係、友人関係、教師との関係、進路等 3、児童生徒の通室状況 ・小学生8名、中学生12名 ・のべ通室日数426日	今年度も、担当指導主事1名、適応指導教室担当教諭1名、学校・家庭教育相談員5名を配置し、教育相談及び通室児童生徒への適応指導を実施します。 また、学校訪問の回数を増やすなど、学校との連携を強化します。		件	実績	540					-	相談が多ければいいというわけではないので、目標設定なし。受けた相談については、適切な相談が実施できました。	教育研究所

(2) 子どもがたくましく生きる力の育成

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
58	少年教室	実施個所：4公民館 織姫、助戸、御厨、久野 延受講者数：596人	実施個所：4公民館 織姫、助戸、御厨、久野	実 施 館 数	か所	目標	4	4	4	4	4	A	自然体験、生活体験、社会参加体験を通して、心豊かな少年の育成を図ります。	生涯学習課
59	少年の砦	実施個所：4砦・7公民館 三重、毛野、北郷、名草、 葉鹿、三和、小俣 延参加者数：1,532人	実施個所：4砦・7公民館 三重、毛野、北郷、名草、 葉鹿、三和、小俣	実 施 団 体 数	団体	目標	4	4	4	4	4	A	自然・生活体験を通して、地域の仲間集団のよき育成を図るために、実施委員会が主体となり少年の砦を開設します。	生涯学習課
60	スポーツ教室	親子で遊ぼう！わくわくランド 5日延90人 市民スキー・スノーボード教室 雪不足のため中止	親子で遊ぼう！わくわくランド 11月から12月まで日曜日 5日間 市民スキースノーボード教室 平成29年1月21日・22日 2日間	事 業 数	教室	目標	2	2	2	2	2	B	市民スキー・スノーボード教室は雪不足のため中止となったが「親子で遊ぼう！わくわくランド」は概ね計画どおり実施でき親子のふれあいを高めることができた。	市民スポーツ課

(3) 幼児教育の充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
61	子育てランド事業	幼稚園が実施する世代間交流事業や未就学児親子教室等に対し、補助金を交付しました。	平成27年度と同様に、幼稚園が実施する世代間交流事業や未就学児親子教室等に対し、補助金を交付します。	施 設 数	か所	目標	15	15	15	15	15	A	幼稚園が世代間交流事業、未就学児親子教室事業等を実施することにより、地域の子育て支援の充実が図られました。	こども課
62	幼稚園施設整備の推進	3園の施設整備に対し補助金を交付しました。	平成28年度も引き続き、3園の施設整備に対し補助金を交付します。	施 設 数	か所	目標	3	3	3	3	3	A	園舎の補修や園具等の設備整備を推進することで、施設の安全な環境を整えています。	こども課

(4) 就学援助及び高校等への修学支援

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
							目標設定なし							
63	就学援助	就学援助費補助金 対象者数：1,078人 補助金額：85,570千円	就学援助費補助金 対象見込者数：1,154人 補助金額：100,282千円		人		1,078					-	経済的に困窮している児童生徒の保護者に対する補助金であり、補助金申請者を一定の基準により審査し、補助金対象者を決定しています。	学校管理課
64	交通遺児奨学金制度	対象人員 小学生 1人 中学生 3人 高校生 5人 月額 小学生 6,000円 中学生 8,000円 高校生 10,000円	対象人員 小学生 3人 中学生 3人 高校生 6人 月額 小学生 6,000円 中学生 8,000円 高校生 10,000円	給付人数	人	目標	12	12	10	10	10	B	市内の小学校、中学校、高等学校へ制度の周知を図っており、交通遺児の就学の機会を確保するよう努めています。	教育総務課
65	奨学資金貸与制度	対象人員 高校生 1人 月額 高校生 15,000円	対象人員 高校生6人 月額 高校生 15,000円	貸与人数	人	目標	6	6	6	6	6	C	中学校、高等学校へ募集要項を配布し、周知を図っていますが、高校への進学率が高いことから、保護者も高校への進学に備えているものと思われます。	教育総務課
66	入学資金融資あっせん制度	新規融資件数 1件	新規融資件数 5件	あっせん件数	件	目標	5	5	5	5	5	C	市内の中学校へリーフレットを配布することなどにより、制度の周知を図っていますが、高校生は、入学時に一括して学校に納入する金額が低く、保護者も高校への進学に備えているものと思われます。	教育総務課

(5) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

事業 番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績 の評価	評価についての コメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
67	環境浄化運動の 推進	電話BOX内チラシ撤去：37枚 有害図書等立入調査：2回	有害チラシ・図書等の点検活 動の強化を図ります。	設定なし			/					-	少年補導活動の際に 実施しています。 年々電話BOXの数が 減っており、それに 伴い撤去するチラシ の数も減っていま す。	青 少 年 セ ン タ ー
68	情報モラル教育の 推進	出前講座：5地区 205名	各地区健全育成連絡協議会を 通じ、情報モラル教育の強化 を図ります。	出 前 講 座 参 加 者 数 の	人	目標	100	110	120	130	140	S	各地区平均40名前 後の参加者を確保出 来ました。	青 少 年 セ ン タ ー
						実績	205	/	/	/	/			

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

4 子育てを支援する生活環境の整備

(1) 良質な住宅の確保

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
69	子育て世帯用期限付き住宅の設置	中橋ハイツ入居件数:1件 山辺南ハイツ入居件数:5件	中橋ハイツ4戸 山辺南ハイツ3戸について入居者を募集しています。	入居戸数	戸	目標	4	4	4	4	4	S	山辺南ハイツは立地条件等が良いため、人気があり、入居率は常に良好です。中橋ハイツは、家賃を下げ、広報活動を行った結果、以前より入居率が向上しました。	建築住宅課
						実績	6	/	/	/	/			

(2) 子どもの遊び場の整備充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
70	屋内子どもの遊び場設置運営事業	事業実施者の社会福祉法人足利むつみ会に対し、運営費補助金30,000千円を交付した。	事業実施者の社会福祉法人足利むつみ会に対し、運営費補助金30,000千円を交付予定。	入場者数	人	目標	150,000	200,000	200,000	200,000	200,000	S	本事業を通して「親子のふれあいの場の提供」「子どもの体力・知力の向上」「障がい者雇用の創出」「空き店舗活用による地域経済活性化」などの効果を生み出しています。	児童家庭課
						実績	167,068	/	/	/	/			

(3) 安全な道路交通環境の整備

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度				
71	道路のバリアフリー化の推進	バリアフリー基本構想は、多額の費用を要するため、策定している自治体が少ない。	バリアフリー基本構想は、多額の費用を要するため、策定している自治体が少ない状況であり、本市でも第7次総合計画から削除した経緯があります。このことから、道路施設の維持補修を実施しますが、当事業項目自体は計画から削除します。	基本構想策定	件	目標	1	/					N	維持管理を実施するが、当事業項目自体は削除。	道路河川保整備課
						実績	0								

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
72	歩道の整備	市道の幹線道路や通学路の歩道整備を実施している。 国・県道の歩道整備についても、実施している。	国・県・市道の歩道整備については、計画的に整備を進めている。	設定なし								—	当項目は、要望事業であること及び国や県事業に渡るものであることから、指標の設定には馴染まないため、目標設定をしておりません。	道路河川整備課
73	通学路の安全対策	各小中学校からの通学路整備要望に基づき、「足利市通学路安全推進会議」において、関係機関による合同点検、対策の検討等、通学路の安全対策の取り組みを実施。	各小中学校からの通学路整備要望に基づき、「足利市通学路安全推進会議」において、通学路の安全対策の取り組みを実施。	設定なし								—	当項目は、要望事項に基づき実施するものであり、指標の設定にはなじまないため、目標設定をしておりません。	道路河川管理課

(4) 安心して外出できる環境の整備

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度				
74	子育て支援のためのマップ作りの推進	「こどもの遊び場マップ」を作成しました。 ボランティア:6名 会議回数:6回 作成部数:7,000部	子育て中の親子が安心して外出できる環境づくりを推進するため、赤ちゃんの駅(授乳やおむつ替えのスペースを提供できる店舗や施設)などが掲載されている「おでかけ安心マップ」を作成し、子育て中の家庭に配付します。	マップ発行数	冊	目標	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000		A	「おでかけ安心マップ」を作成し、子育て中の家庭に資することが出来ました。	児童家庭課
						実績	7,000								

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

5 職業生活と家庭生活との両立の支援 (1) 男女共同参画社会の意識づくり

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
75	家事・育児への共同参画参加推進	「キッズとパパのいっしょにクッキング」(全1回)を実施しました。 親子8組参加 「スイーツ作り教室」(全1回)を実施しました。 親子8組参加	8月と1月に2講座開催します。	講座数	回	目標	2	2	2	2	2	A	家族のふれあいと、子育てへの男女共同参画を進めるための講座を開催しました。	人権・参画課 男女課
76	男女向けセミナー	「タブレット端末で学ぶ」を1講座(全4回)実施しました。 延べ68名参加	10月に子育て応援講座を開催します。	講座数	回	目標	1	1	1	1	1	A	男女共同参画の視点から、家庭内におけるパートナーシップ推進のためのセミナーを開催しました。	人権・参画課 男女課
77	男性の意識啓発	男女共同参画セミナーⅡとして「男性向け料理教室基本」(全7回)実施しました。 男性延べ89名参加	9月～11月に1講座開催します。	講座数	回	目標	1	1	1	1	1	A	男性の自立を図るため、料理講座など家庭生活に関する講座を開催しました。	人権・参画課 男女課
78	男女共同参画基本計画の周知	基本計画の概要版を男女共同参画週間事業において配布しました。	基本計画の概要版を男女共同参画週間事業等で配布します。	配布回数	回	目標	1	1	1	1	1	A	男女共同参画基本計画の概要版を配布して啓発に努めました。	人権・参画課 男女課

(2) 仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
79	生活技術講座	<ul style="list-style-type: none"> ネイル教室 4回延べ38名 パン作り教室 4回延べ60名 料理教室 7回延べ88名 	<ul style="list-style-type: none"> 5月～11月にパン作りを2講座 9月～2月に料理教室を1講座開催します。 	講座数	回	目標	3	3	3	3	3	A	家庭生活に関する講座を各種開催しました。	人権・参画女課
80	職業講座	<ul style="list-style-type: none"> 福祉住環境コーディネーター3級合格準備講座 8回延べ75名 秘書検定2級合格準備講座 4回延べ23名 パソコン能力アップ教室 7回延べ231名 	<ul style="list-style-type: none"> 5月～8月にファイナンシャルプランナー講座を1講座 5月～11月にパソコン教室を2講座開催します。 	講座数	回	目標	3	3	3	3	3	A	資格取得や職業技術の向上を目的に各種講座を開催しました。	人権・参画女課
81	再就職支援セミナー	男女共同参画センターにおいて再チャレンジセミナーブチ起業支援を実施しました。4回延べ21名	男女共同参画センターにおいて、再チャレンジ支援セミナーを1講座開催します。	講座数	回	目標	1	1	1	1	1	A	再就職を希望する方へ職業技術を習得する講座を開催しました。	人権・参画女課
82	「働くこと」についての講演会	中学校5校、高等学校1校で講演会を開催。	中学校6校、高等学校1校で講演会を開催します。		校	目標設定なし					—	要望のある学校には対応済です。	商工振興課	
83	企業・団体等への啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> 市内製造業、人材派遣会社、商業団体等 414社 市内金融機関 27社 ハローワーク、労政事務所、商工会議所等に配布しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内製造業、人材派遣会社、商業団体等 434社 市内金融機関 27社 ハローワーク、労政事務所、商工会議所等に配布しました。 		社	目標設定なし					—	事業所・関係団体に周知済です。	商工振興課	
						実績	3	/	/	/	/			
						実績	3	/	/	/	/			
						実績	1	/	/	/	/			
						実績	6	/	/	/	/			
						実績	441	/	/	/	/			

(3) 仕事と子育ての両立のための支援整備

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
				84	ファミリー・サポート・センター事業	育児の手助けが出来る人と手助けが必要な人が会員となって、相互に援助し合う組織の活動を支援しました。 会員数:572人 延べ利用:901人	子育ての手助けが必要な人(依頼会員)と手助けができる人(協会員)が会員となって、相互に援助し合う活動を行うことにより、地域における子育て機能を強化します。また、同時に、働く人々がゆとりをもって子育てができるよう子育てと仕事の両立を支援します。	利用延べ人数	人	目標	1,500	1,500	1,500	1,500
						実績	901							

(4) 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援の推進

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
				85	とちぎ未来クラブ	・とちぎ未来クラブ地域結婚サポーター主催(とちぎ未来クラブ共催)の出会いイベントを市HPで周知しました。(1件) 「名草で里コン〜ビザ焼きとスイーツで語ろう〜」 ・とちぎ笑顔つぎつぎカードを窓口で配布しました。	とちぎ未来クラブ(栃木県民総ぐるみで結婚・子育てを支援し、家族を築き安心して子どもを生ま育てることができる環境づくりを推進する組織)が実施する「出会いサポート事業」や「子育て家族応援事業」等を支援します。	結婚サポーター	人	目標	11	13	13	13
						実績	11							

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

6 子ども等の安全の確保

(1) 交通安全教育の推進

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
86	自転車安全運転大会	実施箇所：足利市民体育館 参加者：小学生16名	実施箇所：足利市民体育館 参加者：小学生16名	参加人数	名	目標	16	20	20	24	24	A	教育委員会と連携し、多くの学校の参加を呼び掛けます。	市民生活課
87	交通安全教室	回数：95回 人数：8,008名	回数：90回 人数：7,500名	実施回数	回	目標	6,750	6,650	6,720	6,790	6,860	S	警察と連携することで、子ども達に交通安全について呼びかけることができました。	市民生活課
88	交通指導員の立哨（りっしょう）	登校日に交通指導員の立哨を実施しました。	登校日に交通指導員の立哨を実施します。	設定なし							—	子ども達の登校時の安全に努めることができました。	市民生活課	

(2) 子どもを犯罪から守るための活動の推進

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
89	子どもを対象とした防犯指導	警察・防犯協会等関係機関と連携し、防犯に対する教育・広報等を推進しました。	警察・防犯協会等関係機関と連携し、防犯に対する教育・広報等を推進します。	設定なし							—	警察・防犯協会等関係機関と連携し、防犯に対する教育・広報等を推進できました。	市民生活課	
90	足利市地域安全推進事業	1支部	4支部	実施支部	支部	目標	4	4	4	4	4	C	地域安全活動の活性化に努めます。	市民生活課
91	防犯灯の整備促進	防犯灯の全灯LED化をESCO(エスコ)事業により完了しました。	足利市防犯協会に依頼して、市内各自治会の要望により防犯灯の新設・更新を行っている。また、電気料を除く維持管理を市が委託する事業者が行います。	新設分を含めた	灯	目標	14,950	15,100	15,250	15,400	15,550	A	計画通り防犯灯全灯LED化が完了し、より明るくなった防犯灯により、子どもを含めた地域住民の安全を守っています。	市民生活課
						実績	14,678							

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
92	広報紙「安全あしかが」の作成・配付	全戸配布を年2回行いました。	全戸配布を年2回行います。	配布回数	回	目標	2	2	2	2	2	A	内容の充実に努めます。	市民生活課
						実績	2	/	/	/	/			
93	子どもを守る防犯情報	子どもを守る防犯情報配信47件	児童生徒の安心・安全確保のため、街頭パトロールを強化します。	配信者数	人	目標	1,820	1,870	1,930	1,990	2,050	A	計画どおり配信者数を確保できました。	センター 青少年
						実績	1,826	/	/	/	/			
94	「あんしんの家」ステッカー配付事業	青少年育成会連絡協議会を通して、各小学校単位に必要な枚数を配付しました。	各地区により、対応が異なるため、実態を把握することで、その後の配付について、検討します。	設定なし		/					-	平成27年度は要望があった数地区へ配付しました。	センター 青少年	
95	防犯ブザーの貸与	防犯用携帯ブザー貸与事業 新規貸与数：1,250個 整備金額：410千円	防犯用携帯ブザー貸与事業 新規貸与見込数：1,280個 整備見込金額：446千円	貸与数	個	目標	1,250	1,280	1,230	1,230	1,230	A	新小学校1年生に防犯ブザーを貸与することから、その児童数を参考に貸与しました。	学校管理課
						実績	1,250	/	/	/	/			
96	警察と学校等の関係機関とのファックスネットワーク	不審者情報29件 全小中学校33校に ファックス送信 重大事案については 足利警察署にファックス送信	平成27年度と同様に実施します。	/		目標設定なし					A	警察との連携が図れ、小中学校と情報の共有ができました。	学校教育課	
						実績	29	/	/	/	/			

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

7 支援を必要とする児童への取組みの推進

(1) 児童虐待防止対策の充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
97	要保護児童対策地域協議会	協議会構成団体の代表者、実務レベル担当者、個別のケース担当者等、各レベルごとの会議を開催。 代表者会議：1回 実務者会議：全体会1回、 進行管理会議4回 個別ケース会議：19回	協議会構成団体の代表者、実務レベル担当者、個別のケース担当者等、各レベルごとの会議を開催。 代表者会議：1回 実務者会議：全体会1回、 進行管理会議4回 個別ケース会議：必要に応じ随時開催	会議開催数	回	目標	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	A	定期的に会議を開催し、要保護児童の情報共有等を行うことができました。	児童家庭課
						実績	代表者1 進行管理4	/	/	/	/			
98	児童養護施設	設置個所：1か所（泗水学園） 入所定員：50人 運営主体：市有施設指定管理者として足利市社会福祉協議会が運営 入所児童数：延べ595人	設置個所：1か所（泗水学園） 入所定員：50人 運営：市有施設指定管理者として足利市社会福祉協議会が運営 入所児童数：延べ600人	実施施設数	箇所	目標	1	1	1	1	1	A	入所児童について、職員によるケアを行い、自立の支援を行うことができました。	児童家庭課
						実績	1	/	/	/	/			
99	児童相談所との連携強化	個別のケース対応の際、緊急を要すると見込まれる事例については早期に児童相談所に連絡し、早急な保護が出来るよう緊密に連携を取りました。また困難なケースについてもその都度連絡して助言を受けて対応しました。	個別のケース対応の際に早期の連絡と助言迅速な早急な保護が出来るよう緊密に連携を取ります。また困難なケースについてもその都度連絡して助言を受けて対応します。	進行管理会議開催数	回	目標	4	4	4	4	4	A	定期的に会議を開催し、相談ケースに関する情報共有を行うとともに、困難なケースについての連携についての意思統一を行うことができました。	児童家庭課
						実績	4	/	/	/	/			

(2) 相談機能・支援体制の充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
100	家庭相談員	相談受付件数：104件 相談種類：児童虐待56件、 養護相談28件、 性格行動相談7件、 不登校相談5件 ほか 延べ相談指導回数：3,636回	子どもの問題で困ったり、悩んでいる人からの相談に電話や来所、訪問等に対応し、必要な助言や指導・支援を行います。	設定なし							—	前年度からの継続相談ケースも含め、1件当たり平均で13回の指導回数をとるなど、背景が複雑化・困難化するケースに対する指導を細やかに行いました。	児童家庭課	
101	民生委員・児童委員	民生委員相談等件数 8,299件 (684件) 主任児童委員相談等件数 501件 (463件) ※カッコ内は子どもに関する件の件数 訪問連絡活動等 61,459回 延べ活動日数 50,000日	一人暮らしの高齢者や子どもたちへの見守り活動や生活上の問題を抱えた地域の方々の相談・支援を行います。また、関係機関との連絡調整を行いながら必要な助言や支援を行います。	設定なし							—	相談件数において、子どもに関する内容の割合が年々増加しています。高齢者に限らず、子どもたちへの見守りや声かけ等の活動を積極的に行った結果といえます。	社会福祉課	
102	主任児童委員	○地域での子育て支援活動参加 ・子育てサロン運営 ・ブックスタート事業 ・読み聞かせボランティア参加ほか ○関係機関との連携活動 ・登下校あいさつ運動 ・学校との情報交換 ・虐待事案の情報交換 ・保健師と乳児家庭訪問ほか ※その他、学校、保育園や地域行事に参加	地域担当民生委員・児童委員と連携・協力して子育ての相談・援助にあたるほか、児童相談所や家庭相談員、小中学校など関係機関等と相談者のつなぎ役、また相談者の福祉サービス利用へのつなぎ役として活動し、地域の児童が安心して生活できるよう支援します。	設定なし							—	各地域において、民生委員児童委員等関係機関と連携・協力して相談・援助にあたったほか、地域の子育て支援事業に積極的に参加して地域子育て支援の活発化に寄与しました。	児童家庭課	

事業 番号	施 策 事 業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績 の評価	評価についての コメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
						目標設定なし								
103	子育て短期支援事業 (ショートステイ事業)	実施箇所：1か所 (泗水学園内) 利用定員：2名 利用件数：利用実績なし。 ※希望者が利用条件 (児童は2歳以上義務教育修了 未満、利用期間7日以内等)に 合わなかったため。	実施箇所：1か所 (泗水学園内) 利用定員：2名 利用日数：1回につき7日以内 延べ利用日数 50日	延べ 利用 日数	日	実績	0	/	/	/	/	-	利用の相談はありましたが、児童の年齢や利用希望日数など、利用希望者の条件に合いませんでした。	児童家庭課
104	特別支援教育巡回相談	小中学校において、特別な支援が必要な児童生徒に対して、実態を適切に把握し、よりよい支援や校内体制を考える上で、学校が専門家の助言を指導に生かしていけるよう、学校を訪問し、相談を行いました。 23校を訪問、56名の事例について相談を行いました。	巡回相談員7名（医師、小中学校教職員）と学校教育課指導主事が、24校を訪問し、相談を行う予定。	訪問 学校 数	校	目標	25	25	25	25	25	A	巡回相談員との連携が図られ、学校を支援していく体制が整えられました。	学校教育課
						実績	23	/	/	/	/			

(3) 障がいのある子どもへの支援

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位	項目	27年度	28年度	29年度	30年度				31年度
105	相談支援体制の充実	相談受付実績・・・児童（全体） 実人数・・・85人（486人） 総件数・・・353件（6,456件）	足利障害者相談支援センター 1ヶ所 指定障害児相談支援事業所 7ヶ所	事業所支援	か所	目標	8	8	8	9	9	A	事業所数に変化はないが、全体の相談に占める児童の割合が増え、相談支援の認知度は高まりつつあります。	障がい福祉課
106	療育訓練への補助	交付団体 2団体×192,000円 療育訓練参加者人数 82名	前年度と同様、2団体に交付します。	交付団体数	団体	目標	2	2	2	2	2	A	障がいを持つ子どもや、その父母に対して、社会資源の活用を学び、社会参加の一助となりました。	障がい福祉課
107	障がい児通所支援事業	・児童発達支援 実施個所・・・4ヶ所 利用人数・・・2,041人 ・放課後等デイサービス 実施個所・・・7ヶ所 利用人数・・・3,045人	・児童発達支援 実施個所・・・5ヶ所 ・放課後等デイサービス 実施個所・・・8ヶ所	実施個所	か所	目標	11	13	13	13	13	A	実施個所、利用人数とも増加しました。療育への社会的認知度が高まっています。	障がい福祉課
108	障がい福祉サービス	・ホームヘルパーの派遣 実施個所・・・10ヶ所 利用人数・・・21人 ・短期入所 実施個所・・・6ヶ所 利用人数・・・15人	・ホームヘルパーの派遣 実施個所・・・11ヶ所 ・短期入所 実施個所・・・7ヶ所	実施個所	か所	目標	16	18	18	18	18	A	障がいのある子どもがいる家庭への支援が拡充しています。	障がい福祉課
109	日常生活の支援事業	・日常生活用具給付等事業 品目・・・28品目 件数（延べ）・・・3,106件 ・補装具費給付事業 品目・・・10品目 件数（延べ）・・・254件	・日常生活用具給付等事業 品目・・・28品目 ・補装具費給付事業 品目・・・10品目	給付件数	件	目標	3,106	3,116	3,126	3,136	3,146	A	給付件数は、ストーマ装具の実利用人数増加により前年度より増加しています。今後とも増加が見込まれます。	障がい福祉課

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
						目標	実績							
110	地域生活支援事業 (日中一時支援事業)	委託事業所数・・・12事業所 利用延べ日数・・・2,691日 委託料・・・11,006,450円	委託事業所数・・・12事業所 予算額・・・8,876,109円	利用延べ日数	日	目標	2,691	2,701	2,711	2,721	2,731	A	利用延べ日数は、前年度より増加しており、日中において監護者がいないために、一時的に見守り等の支援が必要である方が増加したことが考えられます。	障がい福祉課
111	医療助成	・重度心身障害者医療費助成 助成対象人員・・・2,690人 助成件数・・・56,551件 助成金額・・・234,637,170円 ・育成医療 給付人数・・・53人 給付金額・・・4,179,617円	・重度心身障害者医療費助成 助成予算額230,000,000円 ・育成医療 給付予算額3,655,000円	助成額	千円	目標	236,299	233,655	233,655	233,665	233,655	S	重度心身障害者医療費助成は、対象人員が減少していますが、助成件数、金額が増加しています。	障がい福祉課
112	障害児福祉手当	支給人数・・・622人 支給総額・・・8,973,240円	支給人数・・・612人 支給予算額・・・8,862,000円	支給人数	人	目標	600	612	612	612	612	S	支給人数が見込みより上回っています。今後も増加が見込まれます。	障がい福祉課
113	指定難病患者見舞金 (小児特定疾病)	支給人員・・・1,194人(115人) 支給金額・・・20,000円 支給総額・・・23,880,000円 (2,300,000円)	前年度と同様、一人当たり20,000円を支給します。 支給人員・・・1,564人	支給人数	人	目標	1,760	1,564	1,564	1,564	1,564	B	平成27年度から対象疾病の増加により、支給人数の大幅な増加を見込んでいましたが、若干の増加にとどまりました。	障がい福祉課
114	福祉タクシー事業	交付人員・・・1,209人 交付枚数・・・67,385枚 利用枚数・・・41,575枚 助成額・・・20,787,500円	前年度と同様の助成をします。 利用枚数・・・45,420枚 予算額・・・22,710,000円	利用枚数	枚	目標	49,654	45,420	45,420	45,420	45,420	B	自動車税減免を選択した方の増加等により、利用枚数、助成額ともに減少しています。	障がい福祉課

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

8 ひとり親家庭等の自立支援の推進 (1) 相談機能の充実及び自立意識の高揚

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
115	自立意識の高揚	子育て・生活に関する支援や就業支援、経済的支援等様々な相談や支援を行う中で、本人の意識高揚を図りました。また、足利市母子寡婦福祉連合会が実施するひとり親家庭の交流事業に父子家庭巡回指導員が参加しました。	母子・父子自立支援員及び父子家庭巡回指導員等が行う様々な相談を通して自立意識の高揚を図ります。また、足利市母子寡婦福祉連合会と連携して地域の中でつながりを強める交流の場や機会づくりを促進します。	交流事業実施回数	人	目標	4	4	4	4	4	A	母子父子自立支援員3名、父子家庭巡回指導員1名により様々な相談や就業支援、経済的支援を行いました。また足利市母子寡婦福祉連合会の実施する交流事業に参加しました。	児童家庭課
				回	実績	4	/	/	/	/				
116	ひとり親家庭等の交流推進	足利市母子寡婦福祉連合会が実施するひとり親家庭及び寡婦の交流等の活動事業に対して、経費の一部を補助しました。	足利市母子寡婦福祉連合会が実施するひとり親家庭及び寡婦の交流等の活動事業に対して、経費の一部を補助します。	交流事業実施回数	回	目標	4	5	5	5	5	A	足利市母子寡婦福祉連合会主催の交流等の事業に対し、経費の一部を補助したほか、事業実施の支援を行い、計画通りに実施させることができました。	児童家庭課
				回	実績	4	/	/	/	/				
117	母子・父子自立支援員及び父子家庭巡回指導員による生活・就業相談等の充実	ひとり親家庭等の生活や自立に関する様々な相談に応じました。また、就業相談に対しては公共職業安定所の就職支援ナビゲーター等と密接に連携をとり、本家庭の状況に応じて求人情報の提供や職業紹介等の支援を行いました。	ひとり親家庭等の生活安定及び自立のための相談に応じます。また、必要に応じて地域の民生委員・児童委員、主任児童委員、幼稚園、保育所(園)、認定こども園、小中学校や高校、大学と連携を図り、日常生活の様々な相談にきめ細かく対応します。また、就業に関する相談や情報提供は、公共職業安定所及び商工会議所、また県ひとり親家庭福祉連合会等との連携をより強化し、条件がよい就業情報の提供に努めます。	支援員人数	人	目標	4	4	4	4	4	A	母子・父子自立支援員3名、父子家庭巡回指導員1名で生活・就業相談に応じました。	児童家庭課
				人	実績	4	/	/	/	/				

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
118	母子・父子福祉協力員による相談体制の充実	母子・父子福祉協力員6名設置(任期2年)。母子・父子自立支援員と協力して相談業務に対応しました。	地域の身近な相談相手として、母子・父子自立支援員及び父子家庭巡回指導員と協力して相談に応じます。	協力員数	人	目標	11	6	9	9	9	B	母子・父子協力員の高齢化に伴い、委嘱できるような適任者が探しづらくなっている現状がありましたが、6名委嘱することができました。	児童家庭課
119	ひとり親家庭等の福祉施策・制度の情報提供の充実	ひとり親家庭の親からの相談対応の際、また児童扶養手当現況届受付時等の機会に、ひとり親家庭等の福祉施策や制度について情報提供を行いました。	ひとり親家庭の親からの相談対応の際、また児童扶養手当現況届受付時等の機会に、ひとり親家庭等の福祉施策や制度について情報提供を行います。	相談件数(延べ件数)	件	目標	1,800	2,000	2,000	2,000	2,000	S	相談対応や児童扶養手当現況届受付時、父子家庭の巡回相談等の機会をとらえて、ひとり親家庭の福祉施策の情報提供を行いました。	児童家庭課
120	母子・父子自立支援員及び父子家庭巡回指導員の資質向上	県ひとり親福祉連合会が開催する研修会に母子・父子自立支援員を受講させ、専門的知識やカウンセリング能力の向上を図りました。	県ひとり親福祉連合会が開催する研修会のほか、様々な研修会に母子・父子自立支援員や父子家庭巡回指導員を受講させ、専門的知識やカウンセリング能力の向上を図ります。	研修会参加回数	回	目標	8	8	8	8	8	A	様々な研修会に母子・父子自立支援員を受講させて能力向上を図りました。	児童家庭課

(2) 子育て・生活支援策の充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
121	保育所(園)、認定こども園等の優先入所の推進	ひとり親家庭児童数:333人	引き続きひとり親家庭の児童の保育所(園)、認定こども園等への優先入所を実施します。	児童数	人	目標設定なし	333					-	ひとり親家庭の保護者が働きながら、安心して子どもを育てることのできる環境を整えています。	こども課

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位	項目	27年度	28年度	29年度	30年度				31年度
122	放課後児童クラブの優先的利用の推進	ひとり親家庭の優先的利用を促進しました。	安心して働いたり求職活動等を十分に行うことができるよう、引き続きひとり親家庭の優先的利用を促進します。	設定なし		/					—	全ての放課後児童クラブにひとり親家庭の優先的利用について説明し、配慮してもらっています。	児童家庭課	
123	母子生活支援施設への入所	新規入所者：なし（DV被害者については、本人の意向を丁寧に確認したうえで、市外住居への避難を勧めたり、市営住宅入居を案内しました） 入所者に対しては、施設職員が個々の生活及び稼働状況を把握して本人の自立を促すような支援を行いました。	経済的な理由等で住宅に困窮する配偶者のない女子と児童に対し、本人の希望に応じ入所させて自立を支援します。DV被害者に対しては、追跡等が無いなど、安全面について慎重に確認したうえで、本人の希望に応じて入所させます。	実施施設数	箇所	目標	1	1	1	1	1	A	施設職員が入所者個々の生活及び稼働状況に応じて、自立に向けた支援を行いました。	児童家庭課
124	日常生活支援施策の周知及び利用促進	母子・父子自立支援員や父子家庭巡回指導員の行う相談や訪問指導の中で、家事・育児援助が必要と思われる家庭に対して、本事業のPRを行いました。	様々な機会を利用して、本事業について積極的にPRを行い、事業の周知を図ります。また、足利市母子寡婦福祉連合会に入会しているひとり親の親や寡婦が必要な資格を有している者を本事業の家庭生活支援員として栃木県ひとり親家庭福祉連合会に登録させ、活用を積極的に図ります。	利用登録人数	人	目標	10	10	10	10	10	C	利用希望者と生活支援員の対応できる条件が合わないことが多く、本事業を利用する頻度が減り、利用登録件数が減少したのと思われます。	児童家庭課

(3) 就業支援策の充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
125	公共職業安定所等との連携による就業支援	公共職業安定所と生活保護受給者等就労自立促進事業に関する協定書を結び、児童扶養手当受給者の就労相談に際し、両者で対象となる家庭に関する情報を共有し、その者に最適な求人情報の提供や就業情報の紹介を行いました。またそれ以外の者に対しても、就労相談の際に公共職業安定所の就職支援ナビゲーターと連携をとって公共職業安定所への誘導や求人情報の提供等を行いました。	公共職業安定所と生活保護受給者等就労自立促進事業に関する協定書を結び、児童扶養手当受給者の就労相談に際し、両者で対象者の家庭に関する情報を共有し、その者に最適な求人情報の提供や就業情報の紹介を行います。またそれ以外の者に対しても、就労相談の際に公共職業安定所の就職支援ナビゲーターと連携をとって公共職業安定所への誘導や求人情報の提供等を行います。	就職に関する相談件数(実人数)	人	目標	40	50	50	50	50	B	公共職業安定所の就職支援ナビゲーターと連携をとって求人情報の提供等の対応を行いました。	児童家庭課
						実績	23	/	/	/	/			
126	母子・父子福祉団体との連携	足利市母子寡婦福祉連合会の運営について助言を行うほか、同会が実施する事業に対し事業費の一部を補助しました。また、ひとり親家庭の親の相談に応じる中で、同会に入会することで得られる支援について情報を提供しました。	足利市母子寡婦福祉連合会の運営について助言を行うほか、同会が実施する事業に対し事業費の一部を補助します。また、ひとり親家庭の親の相談に応じる中で、同会に入会することで得られる支援について情報を提供します。	交流事業実施回数	回	目標	4	5	5	5	5	A	足利市母子寡婦福祉連合会の交流事業の費用の一部に補助金を交付したほか、運営に関して助言を行いました。母子・父子自立支援員が相談に応じる中で、同会への入会を勧めました。	児童家庭課
						実績	4	/	/	/	/			
127	高等職業訓練促進給付金等の給付	○高等職業訓練促進給付金受給者15名(支給額15,805,500円) ○修了一時金受給者6名(支給額300,000円) ○自立教育訓練給付金受給者なし	○高等職業訓練促進給付金受給者15名(支給額16,702,000円) ○修了一時金受給者8名(支給額400,000円) ○自立教育訓練給付金2名(支給額99,600円見込)	支給人数	自立教育訓練人 高等職業人	目標	教育訓練5 高等職業訓練17	教育訓練2 高等職業訓練15	教育訓練2 高等職業訓練15	教育訓練2 高等職業訓練15	教育訓練2 高等職業訓練15	B	教育訓練については、公共職業訓練所に同様の制度があり、同所の受給要件に該当しない者がいなかったため受給者がなかったものと思われる。	児童家庭課
						実績	教育訓練0 高等職業訓練15	/	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
128	技能習得支援及び起業支援の推進	母子父子寡婦福祉資金貸付制度のうち、事業開始資金、技能修得資金、生活資金の利用はありませんでした。ひとり親家庭の親や寡婦の相談に応じる中で、起業や職業能力開発に意欲がある者に対しては、研修会や講習会等がある場合に情報提供を行いました。	ひとり親家庭の親や寡婦の相談に応じる中で、起業や技能修得に意欲のある者に対して研修会や講習会等の情報提供を行い、事業開始資金や技能修得資金、また生活資金の制度の周知を行います。	就（延相） 件数	件	目標	280	300	300	300	300	A	相談者の状況から技能修得により就労の機会が増えると見込まれる者に対して研修会等の情報提供を行いました。	児童家庭課
						実績	235	/	/	/	/			

(4) 養育費の確保に向けた支援

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
129	養育費の確保に向けた支援	児童扶養手当の申請時、現況届提出時などのほか、母子・父子自立支援員や父子家庭巡回指導員による相談事業の中で養育費に関する相談に応じ、助言を行いました。また離婚前相談の中で養育費に関する相談に応じました。	児童扶養手当の申請時、現況届提出時などのほか、母子・父子自立支援員や父子家庭巡回指導員による相談事業の中で養育費に関する相談に応じ、助言を行います。離婚前の養育費に関する相談にも応じます。また、養育費の支払い義務について市のホームページなどで啓発します。	相談件数 (実人数)	人	目標	1,000	1,100	1,100	1,100	1,100	S	児童扶養手当申請時等の機会に養育に関する相談に応じました。	児童家庭課
						実績	1,059	/	/	/	/			

(5) 経済的支援の充実

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		項目	年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
130	児童扶養手当の給付	児童扶養手当支給状況 受給資格者数:1,657人 1人目最高支給月額:42,000円 支給金額:631,826,970円	親の離婚や死亡などにより、母子家庭又は父子家庭となった家庭や親に代って子どもを養育している方に対し、児童の健やかな成長のために児童扶養手当を支給します。	支給人数	人	目標	1,650	1,650	1,650	1,650	1,650	S	計画通り支給することができました。	児童家庭課
						実績	1,657	/	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位	項目	27年度	28年度	29年度	30年度				31年度
131	母子父子寡婦福祉資金の貸付	○貸付利用者 ・就学支度資金：2件（750千円） ・修学資金：4件（5,838千円） ・住宅資金：1件（1,200千円） なお、貸付金の申請時に個々の事情に応じて就労や自立に向けた相談にも対応し、資金の貸付が借受者の自立に結びつくよう配慮しました。	希望者の相談に対応し、個々の事情に応じて就労や自立に結びつくよう配慮しながら、必要な資金貸付の受付を行います。	設定なし		/					—	相談者の個々の事情を詳細に把握し、貸付制度の利用が申請者の就労や自立に資すると認められるものに対して貸付の受付をしました。	児童家庭課	
132	ひとり親家庭医療費助成	医療費を助成しました。 申請件数：25,575件	医療費を助成します。 申請見込：26,000件	助成件数	件	目標	28,200	26,000	27,000	27,000	27,000	A	助成件数は前年度より減少しておりますが、ひとり親家庭の福祉の充実を図るために、医療助成を行いました。	児童家庭課
133	遺児手当	遺児手当支給状況 受給者数：47人 支給対象児童数：76人 延支給児童数：795人 支給月額：3,000円 支給金額：2,385,000円	病気や不慮の事故、災害などで両親又はいずれかの親を亡くした子どもの養育者に、義務教育が終了するまでの間、遺児手当を支給します。	支給人数	人	目標	47件 75人	47件 75人	47件 75人	47件 75人	47件 75人	S	計画通り支給することができました。	児童家庭課

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

【新規事業】

事業番号	施策事業	具体的内容	平成27年度実施状況	平成28年度事業計画	目標設定		年度					27年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
					指標	単位	項目	27	28	29	30				31
1	子育て世代包括支援センター			保健センターに「母子保健コーディネーター」として保健師を配置し、妊娠届出時のアンケートから把握したハイリスク妊婦への早期支援を行います。また、さいこう子育て支援センターに、「子育て支援コーディネーター」として新たに保健師を配置し、「母子保健コーディネーター」との連携を図りながら、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の強化を図ります。	設置数	か所	目標		2	2	2	2			健康増進課
2	花育教室	市内の花き生産団体が実施主体となり、生産者が自ら栽培した花を使用し、小学生を対象として、フラワーアレンジメント教室及び寄せ植え教室を行って、花育活動を実施しています。あわせて、地元の花き生産者についての理解を深めます。	・フラワーアレンジメント教室 1日1回 参加者32名 ・寄せ植え教室 2日5回 参加者154名		参加者数	人	目標	180	180	180	180	180	A	足利市の花き生産者が講師となり、花を教材として実施することで生命について考える場の提供ができました。	農政課
3	親子木工教室	市内の幼稚園・保育所（園）において、親子を対象に、県産材のPRや、木工教材を用いた森林環境学習会を実施。	市内の幼稚園・保育所（園）を対象に実施しました。 実施期間：H27.4～H28.3 実施箇所：23か所	市内の幼稚園・保育所（園）を対象に実施予定です。 実施期間：H28.4～H29.3 実施箇所：24か所	実施施設数	箇所	目標	23	24	25			A	計画通り実施し、木工教室で間伐材を利用したイスを作成することで、県産材のPRや森林資源の理解が深められ好評を得ています。	農林整備課